

220号通信

2010.08.01 No.22

発行：宮崎河川国道事務所

日南国道維持出張所

〒887-0015 日南市上平野町3-8-1

T E L 0987-23-1846

F A X 0987-23-7145

e-mail: moriyama-m8910@qsr.mlit.go.jp

皆さんのご協力に感謝!! ～早期復旧工事完成～

山の表面がすべり落ち、モルタルが一部壊れました。

移設前の通信線・電力線

土砂崩壊の状況

土砂災害の規模は、延長約35m、高さ約30m、崩落土砂は、約450m³ **(ダンプトラック約100台分)**に達しました。

土砂災害現場は、防護柵が設置してあったため、防護柵で、土砂が止まり、直接、道路への土砂流出は、ありませんでした。

ただ、大雨が降り続いており、土砂崩落の危険性があると判断し、**平成22年6月22日21:15より当該箇所を、全面通行止め**としました。当該崩壊箇所には、工事に支障となる通信線や、電力線がありましたが、NTTと、九州電力が、深夜にも関わらず、迅速な対応で、復旧工事に先がけ移設して頂きました。

平成22年6月20日夕方頃から降り続いた大雨(20日・21日の2日間で、累計160mm以上の大雨)により、異常気象時通行規制区間(宮崎市内海～日南市富士)L=4.5km区間内の『**日南市伊比井鶯巣地区**』(イビイオウサ地区)において、**土砂災害が発生**しました。

夜間作業(九電)の様子

重機を使い、フェンス裏に堆積した土砂等を撤去しています。

移設した通信線・電力線

土砂の撤去作業の様子

◇災害復旧工事(当日、夜より着手)

- ①応急復旧工事として、『崩落した土砂』や『周囲の樹木類』の撤去に着手。
- ②法面復旧工事の際に、道路や通行車両へ被害が及ばないように、『パネルの設置』工事に着手。

施工者の努力により、翌 **23日の16:00** に**応急復旧工事が完了**。当該箇所における**全面通行止めを約1日で解除**し、片側交互通行に切替えました。

フェンス裏の土砂を撤去し、
落石防止用のパネルを設置。

モルタルの吹き付けの完了。

応急復旧完了（6/23）

復旧工事の完了（7/9）

応急復旧工事完了後も、引き続き法面の復旧工事を行い、**平成22年7月9日19:00**（復旧工事着手より約17日後）に、片側交互通行を解除し、**全面通行可**となりました。

住民の皆様には、主要な生活道である国道220号の、通行止め・通行規制により、大変ご迷惑をお掛けしました。また、地権者を始めとして、災害復旧工事への、ご協力・ご理解を頂き、有り難うございました。

市長さんを始め地域の方々の視察！！ ～災害復旧完成～

災害現場を、『**日南市長**』、『**日南市議会議員**』、『**鵜戸地区協力会**』の皆様が視察され、**復旧工事の進捗状況を確認**されました。後日、日南市長さんより、今回の早期復旧への御礼の言葉を頂きました。



日南市長さんの視察



『市議会議員』の
皆さんの視察



『鵜戸協力会』の
皆さんの視察



写真・体験記など、皆さんの投稿をお待ちしております。上記連絡先まで、どしどし投稿をお願い致します。